令和5年度 奥田池（1011173）+奥田中池（1011174）+奥田上池（1011175）浸水想定マップ

【ため池浸水想定マップ】

ため池は農業用水の供給等の多面的機能を持っています。一方で地震や豪雨の発生により、決壊すると大きな災害につながる危険性も併せ持っています。

そこで、ため池決壊被害の軽減、防災意識の向上を目的として「ため池浸水想定マップ」を一定規模のため池毎に作成しました。

日頃からため池災害に備え、避難ルートを確認するなど迅速な避難や災害対応の基礎資料※として活用していただければと考えています。

※ため池浸水想定マップは、雨量及び震度に関係なく堤体が破堤し、貯水量の全量が流出することを前提とした解析結果であり、流出後60分間の中で最大水深を表示したものです。
破堤箇所、詳細地形、気象状況等により、更に広がる可能性もあります。

奥田中池
奥田池
奥田上池

ため池諸元	
番　号	331011173
旧番号	33100A173
名　称	奥田池
堤　高	3.1 m
貯水量	1.7 千m3

番　号	331011174
旧番号	33100A174
名　称	奥田中池
堤　高	4.6 m
貯水量	0.5 千m3

番　号	331011175
旧番号	33100A175
名　称	奥田上池
堤　高	4.6 m
貯水量	2.9 千m3

0　50　100　200m

特に注意すべき ため池状況のポイント

【大雨時】
○急激な水位上昇により、流水が堤体を超えようとする場合
○漏水量が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合
○堤体が陥没し、漏水が生じた場合

【地震時】
○堤体に陥没やひび割れが発生し、漏水量が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合

避難施設の凡例

岡山市が開設する避難場所 兼 避難所
- 避難場所：一時的に滞在するための施設や場所のことです。
- 避難所　：一定期間生活するための施設のことです。

その他の避難場所
- 各施設の管理者などが状況に応じて開設する避難場所です。
- 未開設の場合もあるため事前に開設状況を確認してください。

■浸水深の凡例と状況

令和元年度作成地図 を使用